

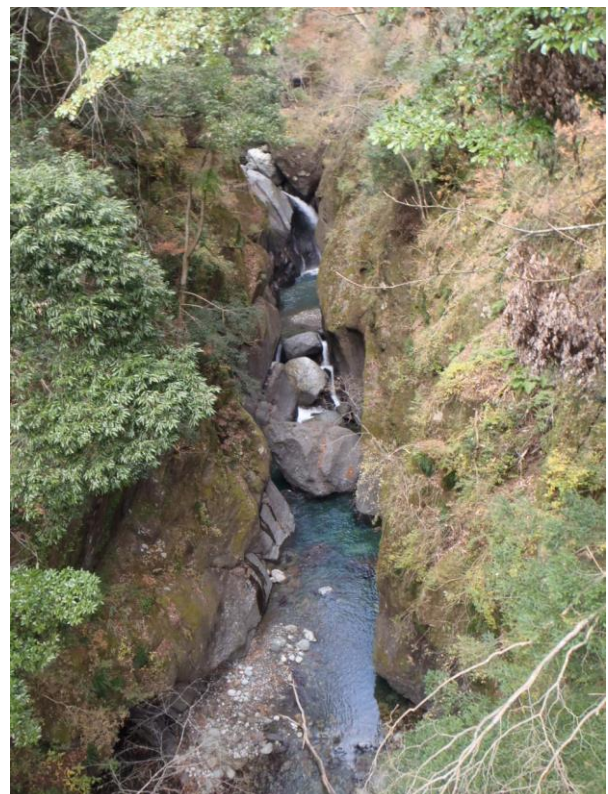
名 称	富士川溪谷景観保存地区
場 所	南巨摩郡南部町富士
所有区分	市町村有林
面 積	44.49ha
標 高	400～750m
指定年月	昭和 48 年 12 月 15 日

指定理由

篠井山を源とする富士川は、上流部は深い溪谷を形成し、多くの瀑布と、瀑布下の釜に恵まれ、なかでも七ツ釜は名高い。

この地域の岩石は、新第三紀の中新世から鮮新世にかけて噴出または堆積したもので、各種の火山層砕屑岩、礫岩、砂岩、泥岩で構成される。七ツ釜は、安山岩質の火山円礫岩である。

両岸は、スギ、ヒノキを中心とした人工林と、カシ、アオキ、カエデを中心とした広葉樹林が調和し、秋の紅葉が特に美しい優れた景観地域である。



撮影日：平成 26 年 12 月 10 日